

プレセミナー

科目ナンバリング SEM-201
必修 2単位

江原 裕美

1. 授業の概要(ねらい)

本プレセミナーは3年生を対象とし、後期の留学のための学修上、渡航上の準備を行い、これまでの学修と合わせ留学を効果的なものとするための総合的学びの実現を目指す。渡航から帰国まで、現地生活を想定して実際の知識や行動が可能になるように学んでいく。またグループ学習で、渡航先の都市、研修先の大学、町にある有名な建築物や名物について調べるなど、同じ都市に行く仲間全体で知識を深め、準備を行う。この過程を通じ、渡航先で実現する自らの目標をはっきりさせる。渡航先の都市や文化について具体的に現実的なテーマについて調べ発表し仲間と共有し一定の成果物(自分たちで作るオリジナルガイドブック)を作成することを通じて、協力する態度、異文化圏で生活する力、自律的学習態度を養い、留学を組み入れた総合的学修実現への一歩とすることを目的とする。

2. 授業の到達目標

- ① 渡航から派遣先の都市で生活を開始し帰国するまでのプロセスを理解し、入学申請、ホームステイ申請、査証等の手続きを終える。
- ② 渡航先都市に関して様々なテーマについて資料を収集できる。
- ③ 資料の解説に基づきパワーポイントやワードによる発表資料と発表原稿を作成し発表することができる。
- ④ 他学生の発表について質問やコメントをし、お互いに知識を共有することができる。
- ⑤ 自分の調査を仲間とともに編集し、成果物を残すことができる。留学に関する自分の目標と留学時に調べるテーマを確定する。

3. 成績評価の方法および基準

対面授業の場合も、LMSを活用して授業を行う。

すなわち教室で授業を行うが、発表原稿と発表資料、レポート等はLMSに掲載する。

発表者は1週間前を目安に江原まで発表原稿とパワーポイント資料をメールで送付すること。LMSにアップするため。

【重要】

平常点30% 発表40%(教室での発表とLMSへの資料掲載) 教員より指示された各自の提出物とグループによる成果物(ガイドブック)の提出30%

発表は学期中に1-2回。発表キャンセルがあった場合、評価を一段階下げる。

4. 教科書・参考文献

教科書

立岩礼子 ホームステイのスペイン語 白水社

5. 準備学修の内容

自分が渡航する都市や人々の生活、文化についていろいろなことに関心を持ち、情報を集めておく。

担当部分についてスペイン語の資料も含めて調査し、発表できるようにする。

発表者は、発表1週間前を目安に発表原稿と発表パワーポイント資料をメールで江原まで送る。

6. その他履修上の注意事項

欠席遅刻は厳禁。授業参加時にはカードのタッチをすること。

遅刻は2回で欠席1回に換算される。欠席と遅刻換算分の合計が授業時数の3分の1を超えたら単位は取得できない。

欠席する場合はあらかじめ届け出ること。

発表のキャンセルは厳禁。突然のキャンセルは評価を1段階下げる。

他者の発表に関しても質問やコメントを行い、活発に授業参加すること。

7. 授業内容

- | | | |
|--------|--|-----------|
| 【第1回】 | オリエンテーション
授業の進め方について説明 派遣都市ごとにグループ結成 | |
| 【第2回】 | 準備から渡航、単位の認定まで留学の全体的流れの説明
査証(ビザ)の説明、入学申請書類・ホームステイ申請書類の書き方 | 【2,3年生合同】 |
| 【第3回】 | 留学先で使うスペイン語 1 | |
| 【第4回】 | 渡航先の都市について 1 派遣先の都市について具体的な話題を選んで発表する。その内容はガイドブックの項目となる。 | |
| 【第5回】 | 渡航先の都市について 2 | |
| 【第6回】 | 渡航先の都市について 3 | |
| 【第7回】 | 経験から学ぶ外国生活のヒント:ゲスト講師にミゲル・チャバリアさん(メキシコ人)とバルバラ・アスピティアさん(アルゼンチン人)を迎えて | 【2,3年生合同】 |
| 【第8回】 | 渡航先の都市について 4 | |
| 【第9回】 | 渡航先の都市について 5 | |
| 【第10回】 | メキシコ就活セミナー | 【2,3年生合同】 |
| 【第11回】 | 査証(ビザ)の申請書類の作成 | 【2,3年生合同】 |
| 【第12回】 | 渡航先の都市について 6 およびガイドブック全体の内容確認と編集 | |
| 【第13回】 | 留学のスペイン語または日本紹介 1 LMS(予定) | |
| 【第14回】 | 留学のスペイン語または日本紹介 2 および発表会の準備 | |
| 【第15回】 | 合同発表会 | 【2,3年生合同】 |